



【山陰インバウンドニュース 11月号】

2020年11月19日
(一社)山陰インバウンド機構

12月以降の事業予定

反転攻勢！V字回復！ 第7回山陰インバウンドセミナー 「今こそ考えるインバウンド観光の意義 ～山陰地域の の人々のためのインバウンド」開催について

コロナウィルス感染拡大の影響をうけて大きな打撃を受けているインバウンドマーケットで、”withコロナ、afterコロナ時代”における、反転攻勢、V字回復に寄与するためにWebセミナーを継続的に実施しています。今年最後となる今回は下記のとおり開催しますので奮ってご参加下さい。

記

◇日 時：2020年12月1日（火）13:30～14:30

◇開催方法：Web会議サービス「ZOOM」ウェビナー機能を利用

◇参加費用：無料（事前に参加登録をお願い致します）

◇申込先：当機構WEBサイトをご参照下さい。

https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/5981.html

◇定 員：80名

※システムの都合で、リアルタイムでのご参加は、80名までとなりますので、ご了承願います。
後日、当セミナーの動画をYouTubeで公開します。

◇演 題：「今こそ考えるインバウンド観光の意義 ～山陰地域の人々のためのインバウンド」

◇講演者：日本航空株式会社グローバル販売部観光戦略担当部長 栗山俊久 氏

いまや流行語のひとつにもなっている「インバウンド」。この「インバウンド」、これはなんのために始めたのか、なぜ官民あげて「インバウンド」なのか、外国人を連れてくることが「インバウンド」なのか。日本中が「インバウンド熱」に踊らされていた昨年度から一転、2020年度は未曾有の世界的な感染症「新型コロナウイルス COVID-19」の拡大により、世界の国境は閉ざされたままになっています。そんな今だからこそ、これまで目の前の忙しさでじっくり考えるいとまがなかったインバウンドについて改めて見直し、山陰地域住民の皆さんのために何をしたいのか、何ができるのかを「今こそ考えるインバウンド観光の意義 ～山陰地域の人々のためのインバウンド」と題し、日本航空グローバル販売部にてインバウンド観光戦略に携わる栗山俊久氏にお話を伺います。

◇栗山俊久氏のご紹介

日本航空入社以来、市内・空港カウンター、客室乗務員、海外駐在と現場経験を積んだのち、長く国際線販売に携わる傍ら、レベニューマネジメント、国際制度、IATA決議運営委員など国際事業に従事、勤務地も札幌、千葉、東京、大阪、徳島、沖縄、また海外ではバンコク、シドニーに駐在、至近はオーストラリア・ニュージーランド支店長、徳島支店長を歴任。こうした経験を活かし昨年まで東京都の観光財団にてオリンピック招致に向けた受入れ環境整備の企画調整を担当、現在は本社グローバル販売部にて海外支店・国内支店での海外インバウンドを中心とした観光政策を担っている。

島根大学特別副専攻観光教育プログラム ワークショップシリーズ第一弾 「みんなで考える山陰の観光—DMOとは何か—」

島根大学の特別副専攻において観光教育プログラムが始まりました。その特別企画として一般の参加者も交えたワークショップをシリーズで開催します。第一弾は当機構福井代表理事が最新の取り組みについて話題提供します。皆様奮ってご参加ください。

記

- ◇開催日時：2020年12月2日（水）15:00～17:00
- ◇主催：特別副専攻観光教育プログラム専門委員会
- ◇開催：オンラインZoomミーティング（後日メールで案内いたします）
- ◇話題提供/講師：当機構 代表理事 福井 善朗
- ◇ファシリテーター：島根大学アドバイザー 小幡 美香 氏
- ◇申込先：<https://forms.gle/UmaHLTcbEEGcG4w29>
- ◇申込締切：11月25日（水）
- ◇お問い合わせ：特別副専攻観光教育プログラム専門委員会 江角 氏
esumi@life.shimane-u.ac.jp

11月の事業結果

「ツーリズム EXPO ジャパン 旅の祭典 in 沖縄」出展結果

《主な内容》

沖縄で開催された「ツーリズム EXPO ジャパン 旅の祭典 in 沖縄」に出展しました。事前マッチングした14社、当日直接来られた7社と商談しました。商談相手：KKDAY、KLOOK 他

《感染症対策》

オプションで買ったアクリル板を会場ブースに設置。消毒液も主催から各ブースへ配布されました。事前一週間の体温チェックの提出と毎日の体温申告、健康チェック等あり、対策は徹底されていた印象。一方で、会場内を歩いていると各自で（意識している人のみ）消毒をする程度で、来場者の意識との乖離を感じました。

- ◇会場：沖縄コンベンションセンター及び宜野湾市立多目的運動場
- ◇会期：10月29日～11月1日
- ◇主催：公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本旅行業協会
日本政府観光局
- ◇来場者数：24,174人（4日間合計）



アクリル板

当機構ブース

観光関連統計等

山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数（鳥取/島根）	比較
2020年8月	1,400人泊（鳥取900人/島根500人）	前年同月比 92.8%減
2019年8月	19,530人泊（鳥取12,810人/島根6,720人）	
日本全体の現状 2020年8月 （速報値）	218,980人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html	前年同月比 97.7%減